

嘉手納基地からの騒音及び悪臭被害の増大に抗議する意見書

嘉手納町においては、米軍基地から昼夜問わず撒き散らされる激しい騒音や、航空機のエンジン調整等で排出される排気ガスの悪臭による被害に苛まれ続けているが、ここ数か月被害状況は悪化している。

本町の騒音測定調査によると、8月11日には70デシベル以上の騒音がロータリープラザ測定局において90回、嘉手納町役場測定局で75回、東区コミュニティーセンター測定局で51回測定された。翌12日には「早朝4時頃からエンジン調整が酷すぎて眠れない」、「離陸していく爆音が非常にうるさい」、「ここ1週間爆音も酷いが、排気ガスの臭いも凄まじい」、「ガス臭くて窓も開けられない。鼻と頭が痛い」など騒音や悪臭に対する15件もの苦情が本町に寄せられた。また、住民居住地上空をヘリが飛行する様子も度々確認されており、町民の怒りは頂点に達しつつある。

本町議会では、今年7月15日に「嘉手納基地における夜間・深夜早朝の騒音激化に抗議する意見書・決議」を全会一致で可決し米軍や日米両政府に要請したが一向に改善されず、夜間・深夜早朝に米軍機の離発着、大型機のエンジン調整音等の轟音が静寂な夜に鳴り響く日が断続的に続いている。米軍の嘉手納基地運用は町民の受忍限度をはるかに超えており、強い憤りを禁じ得ない。

嘉手納基地には7月12日から8月25日までの約1か月半もの長期に渡り、岩国基地からF-35B戦闘機11機が飛来し連日飛行訓練を展開していた。最近の騒音増大は外来機飛来に伴う訓練激化に起因するものと推測されることから、いかなる理由があれど外来機の飛来は容認することはできない。

日米両政府においては平成22年に日米安全保障協議委員会の共同発表で確認された嘉手納基地における負担軽減（嘉手納における更なる騒音軽減）に基づき、町民が実感できる有効な対策を早急に講じることを強く求める。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、安全及び健康で平穏な生活を守る立場から、嘉手納基地からの騒音及び悪臭被害の増大に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を図るよう強く要望する。

記

- 1 「嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置」を遵守すること。
- 2 嘉手納基地への外来機の飛来を禁止すること。
- 3 米軍再編に係る嘉手納飛行場の訓練移転に関する訓練計画を一層拡充すること。
- 4 嘉手納基地における負担軽減（嘉手納における更なる騒音軽減）に基づき、町民が実感できる有効な対策を早急に講じること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年9月7日
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官（沖縄基地負担軽減担当）
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長
沖縄県知事

嘉手納基地からの騒音及び悪臭被害の増大に抗議する決議

嘉手納町においては、米軍基地から昼夜問わず撒き散らされる激しい騒音や、航空機のエンジン調整等で排出される排気ガスの悪臭による被害に苛まれ続けているが、ここ数か月被害状況は悪化している。

本町の騒音測定調査によると、8月11日には70デシベル以上の騒音がロータリープラザ測定局において90回、嘉手納町役場測定局で75回、東区コミュニティーセンター測定局で51回測定された。翌12日には「早朝4時頃からエンジン調整が酷すぎて眠れない」、「離陸していく爆音が非常にうるさい」、「ここ1週間爆音も酷いが、排気ガスの臭いも凄まじい」、「ガス臭くて窓も開けられない。鼻と頭が痛い」など騒音や悪臭に対する15件もの苦情が本町に寄せられた。また、住民居住地上空をヘリが飛行する様子も度々確認されており、町民の怒りは頂点に達しつつある。

本町議会では、今年7月15日に「嘉手納基地における夜間・深夜早朝の騒音激化に抗議する意見書・決議」を全会一致で可決し米軍や日米両政府に要請したが一向に改善されず、夜間・深夜早朝に米軍機の離発着、大型機のエンジン調整音等の轟音が静寂な夜に鳴り響く日が断続的に続いている。米軍の嘉手納基地運用は町民の受忍限度をはるかに超えており、強い憤りを禁じ得ない。

嘉手納基地には7月12日から8月25日までの約1か月半もの長期に渡り、岩国基地からF-35B戦闘機11機が飛来し連日飛行訓練を展開していた。最近の騒音増大は外来機飛来に伴う訓練激化に起因するものと推測されることから、いかなる理由があれど外来機の飛来は容認することはできない。

日米両政府においては平成22年に日米安全保障協議委員会の共同発表で確認された嘉手納基地における負担軽減（嘉手納における更なる騒音軽減）に基づき、町民が実感できる有効な対策を早急に講じることを強く求める。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、安全及び健康で平穏な生活を守る立場から、嘉手納基地からの騒音及び悪臭被害の増大に抗議するとともに、下記事項の速やかな実現を図るよう強く要望する。

記

- 1 「嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置」を遵守すること。
- 2 嘉手納基地への外来機の飛来を禁止すること。
- 3 米軍再編に係る嘉手納飛行場の訓練移転に関する訓練計画を一層拡充すること。
- 4 嘉手納基地における負担軽減（嘉手納における更なる騒音軽減）に基づき、町民が実感できる有効な対策を早急に講じること。

以上、決議する。

令和3年9月7日
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米四軍沖縄地域調整官 在沖米国総領事
嘉手納基地第18航空団司令官 沖縄県議会議長